

慢性心不全患者における睡眠の質と社会的フレイルの関連について

🔗 研究の対象となる方

2023年10月1日以降に当院心不全看護外来を受診された方。

🔗 目的・方法

慢性心不全は日常生活の自己管理が大きく病態に影響し、急性増悪による入院の原因となります。そのうち睡眠の質も病態に影響する大きな要因であり、不眠と心不全の関連に関する報告は多く存在します。一方、最近社会的なつながりがないこと（社会的フレイル：孤独かどうか）が心不全の予後に影響することが報告されています。当院の心不全外来においても睡眠障害や社会的フレイルの患者は多く、日常生活においては様々な要素が複雑に絡みあい影響していると思われますが、睡眠の質と社会的フレイルについてどのような相関があるのかについては不明であり、アンケート等を用いて調査し、心不全外来において患者指導をする際の有益な情報となることを期待し検討を行います。

🔗 研究に使用する情報

患者背景(年齢、性別、既往歴・併存症など)、血液検査所見、心エコー検査所見など診療の中で得られた情報を使用します。また、心不全看護外来で生活指導をするために行うアンケート(ピッツバーグ睡眠質問票、makizakoの社会的フレイル質問票)の結果を使用します。この研究のために新たな検査や調査をお願いすることはありません。

🔗 個人情報の取り扱い

本研究の成果は学会等での公表を予定しておりますが、個人が特定されないよう加工した情報を用いますので、プライバシーは守られます。また、本研究以外の目的で使用することはありません。

🔗 研究への協力について

診療情報等が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象といたしません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することができます。

本研究に関する問い合わせ先

福岡県済生会福岡総合病院循環器内科 長友大輔

住所:福岡市中央区天神1-3-46 電話:092-771-8151(代表)